

令和4年度上半期

江津市水道事業  
業務状況書

自 令和4年4月 1日

至 令和4年9月30日

江津市水道課



# 水道事業業務状況書

(令和4年4月1日～9月30日)

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定により、江津市水道事業に関する令和4年度上半期の業務の状況を次のとおり公表します。

## 1. 事業の概況

### (1) 業務に関する事項

前年同期と比べた当期の給水状況は、以下のとおりである。

平均給水戸数は、年間予定を上回っており、前年同期と比較しても増加している。

総有収水量は、ほぼ年間予定通りである。

一日平均有収水量は、年間予定を上回っているが、前年同期比較では179m<sup>3</sup>（3.0%）の減となっている。

事 項	令和4年度 年間予定 A	当期実績 B	予定との 対比 B/A	前年同期 実績 C	前年同期実績との比較	
					増減 B-C	増減率%
平均給水戸数 (戸)	10,600	11,127	105.0%	11,077	50	0.5
総有収水量 (m <sup>3</sup> )	2,110,000	1,056,170	50.1%	1,088,766	△ 32,596	△ 3.0
一日平均 有収水量 (m <sup>3</sup> )	5,780	5,814	100.6%	5,993	△ 179	△ 3.0

### (2) 工事に関する事項

当期において発注した主な工事は以下のとおりである。（金額は契約額）

令和4年度 江津地区（江津駅南）配水管布設工事	4,202,000 円
令和4年度 蛭子北区画整理（市道嘉久志浜口中央線）配水管布設替工事	2,068,000 円
令和4年度 嘉久志（土床）汚水管管渠布設に伴う配水管支障移転工事	9,856,000 円
令和4年度 江津地区（本町3工区外）配水管布設替工事	18,249,000 円
令和4年度 半田浜団地配水管布設替工事	4,686,000 円
令和4年度 渡津地区（国道9号）配水管布設替工事	7,535,000 円
令和4年度 江津地区中央監視装置外更新工事	36,300,000 円
令和4年度 一般国道（浅利・福光道路）工事に伴う配水管支障移転工事	10,208,000 円
令和4年度 八戸川（今田地区上流）県単河川災害関連事業に伴う配水管支障移転工事	8,470,000 円
令和4年度 川越地区防災複合施設道路改良に伴う配水管支障移転工事	3,410,000 円
令和4年度 水道施設等耐震化事業 坂本地区統合整備工事	33,308,000 円
令和4年度 水道施設等耐震化事業 川戸地区配水管布設替設計業務	6,490,000 円

## 2. 経理の状況

### (1) 予算の執行状況

#### ① 当期間中の収益的収入の状況

(単位：千円)

区分	令和4年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
営業収益	555,459	278,737	50.2	286,032	△ 7,295	△ 2.6
うち給水収益	553,666	277,881	50.2	285,619	△ 7,738	△ 2.7
営業外収益	302,489	92,208	30.5	98,392	△ 6,184	△ 6.3
特別利益	0	0	—	0	0	—
計	857,948	370,945	43.2	384,424	△ 13,479	△ 3.5

#### ② 当期間中の収益的支出の状況

(単位：千円)

区分	令和4年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
営業費用	728,158	308,660	42.4	325,042	△ 16,382	△ 5.0
うち受水費	198,903	79,736	40.1	81,515	△ 1,779	△ 2.2
営業外費用	54,456	24,463	44.9	26,047	△ 1,584	△ 6.1
特別損失	1	0	0.0	0	0	—
予備費	2,500	0	0.0	0	0	—
計	785,115	333,123	42.4	351,089	△ 17,966	△ 5.1

#### ③ 当期間中の資本的収入の状況

(単位：千円)

区分	令和4年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額 (前年度繰越を含む)	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
国庫補助金	30,150	0	0.0	0	0	—
企業債	149,800	0	0.0	0	0	—
他会計補助金	63,216	0	0.0	0	0	—
他会計負担金	3,250	0	0.0	0	0	—
工事負担金	84,688	9,882	11.7	1,461	8,421	576.4
固定資産 売却代金	0	0	—	0	0	—
計	331,104	9,882	3.0	1,461	8,421	576.4

#### ④ 当期間中の資本的支出の状況

(単位：千円)

区分	令和4年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額 (前年度繰越を含む)	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
建設改良費	417,169	33,443	8.0	18,763	14,680	78.2
企業債償還金	223,066	111,011	49.8	107,271	3,740	3.5
災害復旧事業費	100	0	0.0	0	0	—
予備費	1,500	0	0.0	0	0	—
計	641,835	144,454	22.5	126,034	18,420	14.6

(2) 損益計算書 (令和4年4月1日～9月30日)

(単位：円)

<b>1. 営業収益</b>			
(1) 給水収益	252,619,190		
(2) その他営業収益	855,794	253,474,984	
		<hr/>	
<b>2. 営業費用</b>			
(1) 原水及び浄水費	72,487,365		
(2) 施設管理費	24,127,037		
(3) 業務費	28,732,181		
(4) 総係費	17,401,518		
(5) 減価償却費	154,437,435		
(6) 資産減耗費	0	297,185,536	
		<hr/>	
<b>営業損失</b>			△ 43,710,552
<b>3. 営業外収益</b>			
(1) 受取利息及び配当金	3,386		
(2) 分担金	1,940,000		
(3) 他会計補助金	0		
(4) 長期前受金戻入	85,474,063		
(5) 賞与等引当金戻入益	3,816,000		
(6) 修繕引当金戻入益	0		
(7) 貸倒引当金戻入益	32,560		
(8) 雑収益	747,241	92,013,250	
		<hr/>	
<b>4. 営業外費用</b>			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	24,462,726		
(2) 雑支出	0	24,462,726	67,550,524
		<hr/>	<hr/>
<b>経常利益</b>			23,839,972
<b>5. 特別利益</b>			
		0	
<b>6. 特別損失</b>			
		0	0
		<hr/>	<hr/>
<b>当期純利益</b>			<u>23,839,972</u>

## (3) 貸借対照表 (令和4年9月30日)

(単位：円)

## I 資産の部

## 1. 固定資産

## (1) 有形固定資産

ア 土地		353,791,532	
イ 建物	372,600,439		
減価償却累計額	△ 198,959,531	173,640,908	
ウ 構築物	11,008,829,471		
減価償却累計額	△ 4,845,704,176	6,163,125,295	
エ 機械及び装置	1,539,557,967		
減価償却累計額	△ 983,438,651	556,119,316	
オ 車両運搬具	3,231,589		
減価償却累計額	△ 3,043,947	187,642	
カ 工具器具及び備品	5,938,900		
減価償却累計額	△ 4,384,260	1,554,640	
キ 建設仮勘定		108,560,323	
有形固定資産合計			7,356,979,656

## (2) 無形固定資産

ア ソフトウェア		8,201,872	
イ ソフトウェア仮勘定		2,870,180	
無形固定資産合計			11,072,052
固定資産合計			7,368,051,708

## 2. 流動資産

## (1) 現金及び預金

## (2) 未収金

## 貸倒引当金

## (3) 貯蔵品

## (4) 前払費用・前払金

## (5) 仮払消費税・地方消費税

## (6) その他流動資産

## 流動資産合計

## 資産合計

		338,294,275	
	24,323,688		
	△ 955,989	23,367,699	
		2,962,984	
		52,413,000	
		13,084,559	
		0	
			430,122,517
			7,798,174,225

## II 負債の部

## 3. 固定負債

## (1) 企業債

## (2) 引当金

## ア 退職給付引当金

## 固定負債合計

## 4. 流動負債

## (1) 企業債

## (2) 未払金

## (3) 引当金

## ア 賞与等引当金

## (4) 仮受消費税・地方消費税

## (5) その他流動負債

## 流動負債合計

		2,746,964,010	
	83,735,000		
		83,735,000	
			2,830,699,010
		112,053,539	
		0	
		0	
		0	
		25,456,719	
		1,217,210	
			138,727,468

## 5. 繰延収益

### (1) 長期前受金

ア 国庫補助金	1,923,264,941		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 836,740,743</u>	1,086,524,198	
イ 県補助金	15,888,054		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 11,221,958</u>	4,666,096	
ウ 他会計補助金	814,401,471		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 410,963,310</u>	403,438,161	
エ 寄附金	47,464		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 45,091</u>	2,373	
オ 工事負担金	2,336,127,622		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 1,262,906,379</u>	1,073,221,243	
カ 他会計負担金	170,618,955		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 39,162,335</u>	131,456,620	
キ 受贈財産評価額	640,846,003		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 283,243,577</u>	357,602,426	
ク その他長期前受金	20,798,924		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 4,367,517</u>	16,431,407	
長期前受金合計			3,073,342,524

### (2) 建設仮勘定長期前受金

ア 国庫補助金		3,790,000	
イ 工事負担金		12,083,900	
ウ 他会計負担金		<u>590,000</u>	
建設仮勘定長期前受金合計			16,463,900
繰延収益合計			<u>3,089,806,424</u>
負債合計			<u>6,059,232,902</u>

## Ⅲ 資本の部

### 6. 資本金

(1) 資本金		<u>1,038,682,478</u>	
資本金合計			1,038,682,478

### 7. 剰余金

#### (1) 資本剰余金

ア 国庫補助金	20,810,284		
イ 県補助金	1,792		
ウ 他会計補助金	0		
エ 寄附金	0		
オ 工事負担金	1,282,154		
カ 他会計負担金	0		
キ 受贈財産評価額	<u>1,950,608</u>		
資本剰余金合計			24,044,838

#### (2) 利益剰余金

ア 前年度繰越利益剰余金	652,374,035		
イ 当期純利益	<u>23,839,972</u>		
利益剰余金合計		<u>676,214,007</u>	
剰余金合計			<u>700,258,845</u>
資本合計			<u>1,738,941,323</u>
負債・資本合計			<u>7,798,174,225</u>

## (4) キャッシュ・フロー計算書 (令和4年4月1日～9月30日)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー		(単位：円)
当期純利益		23,839,972
減価償却費		154,437,435
固定資産除却費		0
貸倒引当金の増減額	(△は減少)	△ 32,560
退職給付引当金の増減額	(△は減少)	0
賞与等引当金の増減額	(△は減少)	△ 3,816,000
長期前受金戻入額		△ 85,474,063
受取利息及び配当金		△ 3,386
支払利息及び企業債取扱諸費		24,462,726
業務活動未収金の増減額	(△は増加)	△ 1,833,902
業務活動未払金の増減額	(△は減少)	△ 39,644,378
貯蔵品の増減額	(△は増加)	41,825
前払消費税の増減額	(△は増加)	△ 2,853,000
仮払消費税の増減額	(△は増加)	△ 13,084,559
仮受消費税の増減額	(△は減少)	25,456,719
預り金・仮受金の増減	(△は減少)	25,190
小計		81,522,019
受取利息及び配当金の受取額		3,386
支払利息及び企業債取扱諸費の支払額		△ 24,462,726
業務活動によるキャッシュ・フロー		57,062,679
2 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		△ 37,546,715
無形固定資産の取得による支出		△ 1,450,000
工事前払金の増減額	(△は増加)	△ 45,920,000
国庫補助金等による収入		0
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入		0
他会計負担金及び工事負担金等による収入		9,882,400
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 75,034,315
3 財務活動によるキャッシュ・フロー		
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入		0
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出		△ 111,010,671
他会計からの出資による収入		0
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 111,010,671
資金増減額		△ 128,982,307
資金当期末首残高		467,276,582
資金当期末末残高		338,294,275



### 3. 令和3年度決算の状況

#### (1) 事業及び経営状況の概況

##### ① 業務活動

令和3年度の収益は、営業収益が5億1,513万8,323円、経常収益、総収益はともに8億5,817万1,656円で、対前年度比で営業収益は0.83%減、経常収益、総収益はともに1.62%減となった。主たる営業収益である給水収益は、一般家庭用や工場用の使用水量が減少した一方で、業務・営業用の使用水量が対前年度比1.67%増加したが、全体の使用水量は0.98%減少したことから、0.85%減となった。

一方、費用については、営業費用が6億8,157万4,419円、経常費用、総費用はともに7億3,978万1,026円となった。対前年度比で営業費用が2.55%減、経常費用、総費用もともに2.55%減となった。経常費用が減少した主な要因は、資産減耗費及び減価償却費の減額や、企業債利息の支払いの減額によるものである。

以上の結果、経常損益は1億1,839万630円の経常利益が発生し、経常収支比率は対前年度比1.10ポイント増の116.00%となった。特別利益及び特別損失はなく、当年度純利益も1億1,839万630円となった。

現金預金残高は、当年度の業務活動による資金の増加額は2億4,200万5,526円で、投資活動及び財務活動による資金の減少額2億1,987万5,748円を賄うことができ、当期期末現金預金残高は当期期首残高に対し、2,212万9,778円の増加となった。

水道料金の収納に関しては、収納率は現年分及び過年分合わせて96.19%となり、対前年度比0.28ポイントの増となった。また、水道料金の支払方法に新たにキャッシュレス決済を導入したことで、利用者の水道料金支払いの利便性が向上した。今後も未納者への働きかけ等、一層の収納対策に努めていく必要がある。

年間の有収率(年間総有収水量÷年間総配水量)は85.51%となり、対前年度比において0.29ポイント向上した。他の類似団体と比較し高い水準にあるものの、依然として老朽化した配水管からの漏水が存在していると考えられる。有収率の維持向上に努めるためには、今後も夜間最小流量の常時監視の実施と老朽管路の更新及び漏水調査や迅速な修繕対応等の対策を行っていく必要がある。

給水人口の減少傾向は今後も続くことが予測され、事業収益の主たるものである給水収益の増加が見込めないことから、江津市水道事業を取り巻く経営環境は厳しい状態が続くものと思われる。今後更に、経営の効率化や経費の節減を図り、安定給水及び市民福祉の向上のため経営の健全化に努める必要がある。

##### ② 投資活動

令和3年度は、前年度に引き続き、老朽管の布設替え及び機械設備の更新や公共工事の施行に伴う配水管支障移転工事に加え、補助事業として谷地区統合整備工事及び大浜橋橋梁添架管の布設替工事を行い、安定給水を図った。建設改良費の総額は、対前年度比約820万円増の2億6,664万3,127円であったが工事の優先順位等考慮しながら、効果的な投資を行った。

公共工事の施行に伴う配水管支障移転工事による布設替えや経年管及び老朽管の布設状況、漏水多発箇所及び基幹管路の耐震化状況と将来の更新需要を的確に把握し管路更新を行っていくことが引き続き必要となるが、これらの投資が経営状況等に与える影響を十分に考慮したうえで、今後も計画的に実施していかなければならない。

##### ③ 財務活動

企業債元金償還金は、対前年度比約180万円増の2億1,556万4,340円となった。

一方、新規に借り入れる企業債については、建設改良等の財源に充てる企業債として谷地区統合整備工事等8件の借り入れを行ったが、企業債残高抑制のため当年度償還額を上回らないように1億5,000万円の借入額に抑えた。

これらの結果、年度末未償還残高は29億7,002万8,220円で、対前年度比で約6,556万円の減となった。

#### (2) 経営指標に関する事項

令和3年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、有収水量の減少に伴う給水収益の減少があったが、資産減耗費等の費用の減少が大きく、前年度比1.1ポイント増の116.00%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っている。

一方、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比1.88ポイント増の91.50%となったが、事業に必要な費用を給水収益で賄っている状況とされる100%を下回っており、給水にかかる費用を料金収入で賄えず、一般会計からの繰入金に依存している状況である。

## 業 務 量

事 項	令和3年度	令和2年度	前年度との比較		
			増減	増減率%	
年度末行政区域内人口 (人)	22,312	22,837	△ 525	△ 2.30	
計画給水人口 (人)	22,200	22,200	0	0.00	
年度末給水戸数 (戸)	10,512	10,653	△ 141	△ 1.32	
年度末給水人口 (人)	21,021	21,467	△ 446	△ 2.08	
普及率 (%)	94.21	94.00	0.21ポイント	—	
配 水 量	年間 (m <sup>3</sup> )	2,516,867	2,550,328	△ 33,461	△ 1.31
	一日平均 (m <sup>3</sup> )	6,896	6,968	△ 72	△ 1.03
給 水 量	年間 (m <sup>3</sup> )	2,152,148	2,173,363	△ 21,215	△ 0.98
	一日平均 (m <sup>3</sup> )	5,896	5,938	△ 42	△ 0.71
一日最大配水量 (m <sup>3</sup> )	7,961	11,304	△ 3,343	△ 29.57	
有収率 (%)	85.51	85.22	0.29ポイント	—	

## (2) 収益的収支予算及び資本的収支予算の決算概要

### ① 収益的収入

(税込み額、単位：円)

区 分	令和3年度	令和2年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
営 業 収 益	566,496,093	571,228,929	△ 4,732,836	△ 0.83
営 業 外 収 益	343,899,568	353,731,038	△ 9,831,470	△ 2.78
特 別 利 益	0	0	0	—
計	910,395,661	924,959,967	△ 14,564,306	△ 1.57

### ② 収益的支出

(税込み額、単位：円)

区 分	令和3年度	令和2年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
営 業 費 用	711,050,255	728,459,766	△ 17,409,511	△ 2.39
営 業 外 費 用	62,705,410	68,343,381	△ 5,637,971	△ 8.25
特 別 損 失	0	0	0	—
計	773,755,665	796,803,147	△ 23,047,482	△ 2.89

### ③ 資本的収入

(税込み額、単位：円)

区 分	令和3年度	令和2年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
国 庫 補 助 金	20,767,000	21,098,000	△ 331,000	△ 1.57
企 業 債	150,000,000	111,200,000	38,800,000	34.89
他 会 計 補 助 金	63,046,000	65,573,000	△ 2,527,000	△ 3.85
他 会 計 負 担 金	1,727,000	2,400,200	△ 673,200	△ 28.05
工 事 負 担 金	22,105,600	38,543,859	△ 16,438,259	△ 42.65
計	257,645,600	238,815,059	18,830,541	7.88

### ④ 資本的支出

(税込み額、単位：円)

区 分	令和3年度	令和2年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
建 設 改 良 費	266,643,127	258,439,067	8,204,060	3.17
企 業 債 償 還 金	215,564,340	213,762,065	1,802,275	0.84
計	482,207,467	472,201,132	10,006,335	2.12

## (3) 損益計算書 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位：円)

<b>1. 営業収益</b>			
(1) 給水収益	513,570,680		
(2) その他営業収益	<u>1,567,643</u>	515,138,323	
<b>2. 営業費用</b>			
(1) 原水及び浄水費	184,345,697		
(2) 施設管理費	93,149,517		
(3) 業務費	39,823,627		
(4) 総係費	38,768,137		
(5) 減価償却費	318,331,839		
(6) 資産減耗費	<u>7,155,602</u>	<u>681,574,419</u>	
<b>営業損失</b>			△ 166,436,096
<b>3. 営業外収益</b>			
(1) 受取利息及び配当金	6,217		
(2) 分担金	7,810,000		
(3) 他会計補助金	127,975,000		
(4) 長期前受金戻入	178,522,006		
(5) 退職給付引当金戻入益	18,106,000		
(6) 賞与等引当金戻入益	4,569,000		
(7) 貸倒引当金戻入益	393,625		
(8) 雑収益	<u>5,651,485</u>	<u>343,033,333</u>	
<b>4. 営業外費用</b>			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	51,006,604		
(2) 雑支出	<u>7,200,003</u>	<u>58,206,607</u>	<u>284,826,726</u>
<b>経常利益</b>			118,390,630
<b>5. 特別利益</b>		0	
<b>6. 特別損失</b>		<u>0</u>	<u>0</u>
<b>当年度純利益</b>			118,390,630
前年度繰越利益剰余金			533,983,405
当年度未処分利益剰余金			<u><u>652,374,035</u></u>

## (4) 貸借対照表 (令和4年3月31日)

(単位:円)

## I 資産の部

## 1. 固定資産

## (1) 有形固定資産

ア 土地		353,791,532	
イ 建物	372,600,439		
減価償却累計額	△ 195,454,036	177,146,403	
ウ 構築物	11,008,829,471		
減価償却累計額	△ 4,723,065,242	6,285,764,229	
エ 機械及び装置	1,539,421,342		
減価償却累計額	△ 957,684,864	581,736,478	
オ 車両運搬具	3,231,589		
減価償却累計額	△ 3,017,886	213,703	
カ 工具器具及び備品	5,938,900		
減価償却累計額	△ 4,192,110	1,746,790	
キ 建設仮勘定		81,041,296	
有形固定資産合計			7,481,440,431

## (2) 無形固定資産

ア ソフトウェア		10,522,880	
イ ソフトウェア仮勘定		1,420,180	
無形固定資産合計			11,943,060
固定資産合計			7,493,383,491

## 2. 流動資産

(1) 現金及び預金		467,276,582	
(2) 未収金	22,489,786		
貸倒引当金	△ 988,549	21,501,237	
(3) 貯蔵品		3,004,809	
(4) 前払金		3,640,000	
(5) その他流動資産		0	
流動資産合計			495,422,628
資産合計			7,988,806,119

## II 負債の部

## 3. 固定負債

## (1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,709,164,010		
イ その他企業債	37,800,000		
		2,746,964,010	

## (2) 引当金

ア 退職給付引当金	83,735,000		
固定負債合計		83,735,000	

2,830,699,010

## 4. 流動負債

## (1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	215,964,210		
イ その他企業債	7,100,000		
		223,064,210	

## (2) 未払金

46,798,441

## (3) 引当金

ア 賞与等引当金	6,553,000		
		6,553,000	

## (4) その他流動負債

1,192,020

流動負債合計

277,607,671

## 5. 繰延収益

### (1) 長期前受金

ア 国庫補助金	1,923,264,941		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 813,935,022</u>	1,109,329,919	
イ 県補助金	15,888,054		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 11,093,316</u>	4,794,738	
ウ 他会計補助金	814,401,471		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 389,297,683</u>	425,103,788	
エ 寄附金	47,464		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 45,091</u>	2,373	
オ 工事負担金	2,326,245,222		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 1,240,655,687</u>	1,085,589,535	
カ 他会計負担金	170,618,955		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 37,076,270</u>	133,542,685	
キ 受贈財産評価額	640,846,003		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 267,330,192</u>	373,515,811	
ク その他長期前受金	20,798,924		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 3,743,586</u>	17,055,338	
長期前受金合計			3,148,934,187

### (2) 建設仮勘定長期前受金

ア 国庫補助金		3,790,000	
イ 工事負担金		12,083,900	
ウ 他会計負担金		590,000	
建設仮勘定 長期前受金合計			<u>16,463,900</u>
繰延収益合計			<u>3,165,398,087</u>
負債合計			<u>6,273,704,768</u>

## Ⅲ 資本の部

### 6. 資本金

(1) 資本金		<u>1,038,682,478</u>	
資本金合計			1,038,682,478

### 7. 剰余金

#### (1) 資本剰余金

ア 国庫補助金	20,810,284		
イ 県補助金	1,792		
ウ 他会計補助金	0		
エ 寄附金	0		
オ 工事負担金	1,282,154		
カ 他会計負担金	0		
キ 受贈財産評価額	<u>1,950,608</u>		
資本剰余金合計			24,044,838

#### (2) 利益剰余金

ア 当年度未処分利益剰余金	<u>652,374,035</u>		
利益剰余金合計		<u>652,374,035</u>	
剰余金合計			<u>676,418,873</u>
資本合計			<u>1,715,101,351</u>
負債・資本合計			<u>7,988,806,119</u>

## (5) キャッシュ・フロー計算書 (令和3年4月1日~令和4年3月31日)

(単位:円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益		118,390,630
減価償却費		318,331,839
固定資産除却費		6,959,202
貸倒引当金の増減額	(△は減少)	△ 313,770
退職給付引当金の増減額	(△は減少)	△ 18,026,000
賞与等引当金の増減額	(△は減少)	△ 753,000
長期前受金戻入額		△ 178,522,006
受取利息及び配当金		△ 6,217
支払利息及び企業債取扱諸費		51,006,604
業務活動未収金の増減額	(△は増加)	1,562,328
業務活動未払金の増減額	(△は減少)	△ 5,861,612
貯蔵品の増減額	(△は増加)	233,835
預り金の増減額	(△は減少)	4,080
小計		293,005,913
受取利息及び配当金の受取額		6,217
支払利息及び企業債取扱諸費の支払額		△ 51,006,604
業務活動によるキャッシュ・フロー		242,005,526

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出		△ 274,303,045
無形固定資産の取得による支出		△ 1,420,180
工事前払金の増減額	(△は増加)	1,330,000
国庫補助金等による収入		18,879,091
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入		63,046,000
他会計負担金及び工事負担金による収入		38,156,726
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 154,311,408

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入		150,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出		△ 215,564,340
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 65,564,340

資金増減額		22,129,778
資金期首残高		445,146,804
資金期末残高		467,276,582